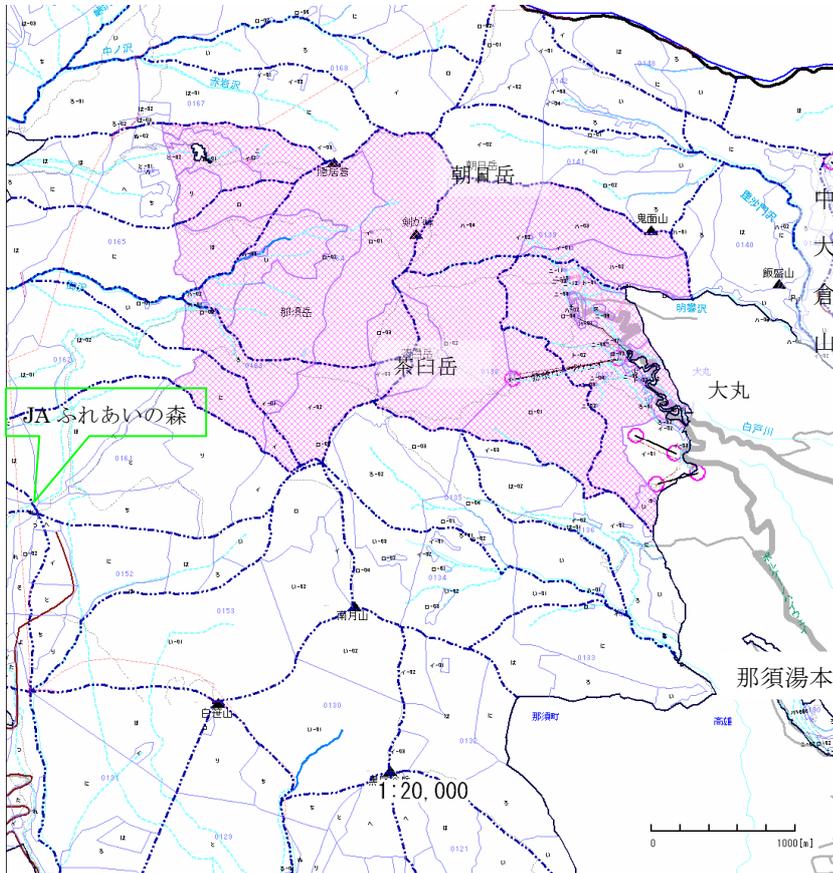


茶臼岳自然観察教育林

所在地：栃木県那須町那須岳国有林 137 林小班外 7 林小班

面積：641.34ha

指定：日光国立公園 水源涵養保安林 保健保安林 土砂流出防備保安林



那須連峰の主峰茶臼岳(1,917m)を中心とする山岳地帯で、茶臼岳は活火山で知られ盛んに噴煙をあげており、得意な様相を呈している。

茶臼岳から朝日岳にわたる山頂部は火山特有の溶岩帯をなし、ハイマツ、シクナゲ、ガンコウラン等の高山植物が群生している。

周辺の森林は、樹齢100年生以上のコメツガ、ネズコ、ダケカンバ等の天然林で四季の変化に優れている。

利用形態：登山、ハイキング、自然探勝等で厳しい山岳地であるため、茶臼岳に架るロープウェイを利用する入込者が多く、年間

のロープウェイ利用者は過去5年間の平均で445千人(平成20年度現在)にのぼる。

交通条件

鉄道・バス利用

JR黒磯駅から車で24kmロープウェイ駅下車、徒歩60分。またはJR黒磯駅から車まで23km沼原入口下車後、徒歩3時間30分

自動車利用

東北自動車道那須IC下車後車で17kmロープウェイ駅下車後徒歩60分。または東北自動車道那須IC下車後、車で19km沼原入口下車後、徒歩3時間30分



那須岳と紅葉



夏の那須岳